

楠目小だより

香美市立楠目小学校

平成 30 年 6 月 1 日 No.6

いいな いいな

最近見つけた、すてきな子どもの姿です。

25日は、3年生から6年生までが自転車の乗り方の「交通安全教室」でした。この日はお天気がとても良く、初夏を思わせるような日でした。この中で、交通指導員さん、南国警察署、香美市交通対策課の皆様には、運動場で熱心にご指導いただきました。

午後の中学年の指導が全て終わり、解散をしたときのこと、何人かの子どもたちが、指導員さんのところに駆け寄ってきて、口々に、にこにこしながら「ありがとうございました。」「また、教えにきてください。」などと声をかけました。きっと、代表の言葉ではなく、自分のことばで伝えたかったのではないのでしょうか。

「お礼を言いましょう。」「拍手をしまししょう。」「挨拶をしまししょう。」と言われてするのはなく、わっと寄ってきて、口々にお礼を言っている姿は「いいな」と思いました。

縦割り掃除班での掃除が始まりました。1階トイレの掃除は、上級生が下級生とペアにあり、トイレの床をていねいに雑巾がけしてくれています。子どもたちが掃除をしている様子を見るたび、頭が下がります。上級生と一緒に掃除をしながら丁寧に教えてくれることで、掃除のやり方を下級生が身に着けていっているのだと思います。「いいな」です。

また、1年生の教室には朝読書の時間に6年生が読み聞かせに行っています。6年生の読み聞かせを1年生は身を乗り出して聞いています。6年生も読み聞かせに向けて、「どの本を読んだら喜んでもらえるのかな?」、「私のお気に入りの本を読もう。」、「つまらないように読まなくてはね。そのために読む練習をしておこう。」とそれぞれ考え、行っているようです。少し緊張して読み聞かせをしている6年生の様子をみているとほほえましく、「いいな」です。

あけぼの街道が高知市までつながったこともあり、楠目小学校は市内外からの転入があり、児童数が増加しています。今まで、楠目小が培ってきた伝統を大切に、また、新しい伝統を子どもたちがつくっていってくれることを願っています。



